

令和5年度三春町地方創生プロジェクトの概要

総事業費:24,098,600円

①奨学金返還支援事業 ～移住・定住の促進～

【内容・目的】将来を担う若者の定住促進を目的に、奨学金返還者へ補助金を交付する。

【対象者】次の条件をすべて満たす方

- ①奨学金の貸与を受けて、その返還を行っていること
- ②奨学金の返還に際し、他からの助成を受けていないこと
- ③町内に住民登録をし、継続して町内に定住していること
- ④正規雇用により就業し、継続して勤務していること（ただし、公務員を除く）
- ⑤三春町の町税等の滞納がないこと

【助成額】一人あたり年間180,000円（上限額）

【事業費】9,500,000円

関連するSDGsのゴール



②田村高校魅力向上事業 ～未来を担う人材の育成～

【内容・目的】

①田村高校生徒の目標達成に向けた弛まぬ努力と頑張りを応援することを目的に、学校生活などに要する経済的負担を軽減し、勉強やスポーツ等に励むための環境づくりを支援する。

②田村高校魅力向上委員会による三春の未来を担う人材の育成を目的とする取組みを支援する。

【事業費】3,000,000円

関連するSDGsのゴール



③すくすく子育て電子マネー交付事業 ～子育て環境の整備～

【内容・目的】2歳未満の乳幼児を養育する方に対し、育児関連用品（紙おむつ、ミルク製品等）を購入できる電子マネー（みはるプリペイドカード）を交付することで、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。

【要件】養育者及び乳幼児の住所が三春町にあること。

【助成額】乳幼児ひとりに対し100,000円
（出生時50,000円、1歳到達時50,000円）

【事業費】7,500,000円

関連するSDGsのゴール



④学習支援アプリ導入事業～創造性を育む教育環境の構築～

【内容・目的】子どもたち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育 ICT 環境を実現するとともに、新学習指導要領で求められる主体的・対話的で深い学びを実現するため、児童生徒が学校及び各家庭で利用可能なオンライン学習サービスを導入する。

○スタディサプリ小学・中学講座自治体用：小学校6校、中学校2校

・サービスの特徴

(1) 5,300本以上の講義動画と演習教材で予習・復習のお手伝い

- ・スタディサプリでは、授業の内容に沿った豊富な講義動画や、WEB確認テストが用意されている。
- ・授業の予習・復習として、先生の意図したタイミングで配信することが可能。

(2) 宿題配信や児童生徒の学習状況をデジタルで一括管理

- ・先生用管理画面から、簡単な操作で課題を一括配信可能。配信量・時期のコントロールを行うこともできる。
- ・児童生徒の取り組み状況や採点結果をリアルタイムで確認することで、学習が遅れている生徒をタイムリーでサポートすることが可能。

【事業費】 4,098,600円

関連するSDGsのゴール

